

## 山田町豊間根地区民生委員児童委員協議会

(平成 26 年 3 月 28 日掲載)

豊間根地区民児協は、民生委員・児童委員 13 名（男性 5 名、女性 8 名）で活動しています。

平成 25 年 12 月 1 日現在、1,110 世帯（平成 23 年 3 月 1 日 1,015 世帯）と仮設住宅 6 か所 149 戸（97 世帯／1 人平均）を担当しています。山田町で 5 地区ある民児協のうち大きな被害は受けずにすんだ山間部の民児協です。

振り返ると震災当日から平成 23 年 8 月 31 日の避難所閉鎖までの間、避難所 13 か所の支援を行ない、同年 9 月 1 日からは 4 名の委員で仮設住宅（5 か所 149 戸）の支援をしています。

まず、最初に仮設住宅の自治会組織の立ち上げを行ないました。仮設住宅の組織運営の支援をし、毎月、月初めに開催される班長・役員会議に出席して当月の行事予定を協議しています。

また、地域及び仮設住宅（みなし仮設住宅を含む）の見守り活動を行なうとともに、従来から開催している「お座敷広場」（70 歳以上対象）を年 4 回（6 月、7 月、10 月、11 月）開催しています。

内容は、前半は保健師による血圧測定と健康講話及び体操、後半は民生委員・児童委員の手作り弁当で昼食をとり、交流会ではカラオケ、ゲーム及び映画等で楽しんでもらっています。

仮設住宅の集会所及び談話室においては、毎年節句毎にイベントを実施しています。現在建設中の災害公営住宅（3 階建て 2 棟 72 戸）が、本年 6 月入居開始予定なので、担当民生委員・児童委員の配置を検討しています。

震災後、全国の皆様からのたくさんのご支援をいただき本当にありがとうございます。おかげさまを持ちまして少しずつではありますが復興が進んでおります。



お座敷広場（保健師の講話）  
(2013 年 7 月 3 日／荒川地区改善センター)



忘年会（カラオケ）  
(2013 年 12 月 22 日／仮設住宅談話室)